

松田明三郎 まつだ ありみつ 詩人、キリスト教神學者。明治二十七年一月一日
愛媛縣生れ、昭和五十年二月九日歿（八九四―一九七五）。關西學院大學神
學部卒。富山縣で傳道に従事したのちアメリカに渡り、エモリー大學、
ノース・ウエスタン大學に學ぶ。東京神學大學教授。

在學中、佐藤清の師事して詩作を始め、『信仰の遺産』（昭和二十六年
四月二日自序、無刊記）等數點の詩集を刊行。また『聖書註解書』を著
はした他、エイチ、デー、ウエルズ著『近代人の宗教―見えてくる王と
その神』（大正十年十一月十八日洛陽堂）の譯書がある。

